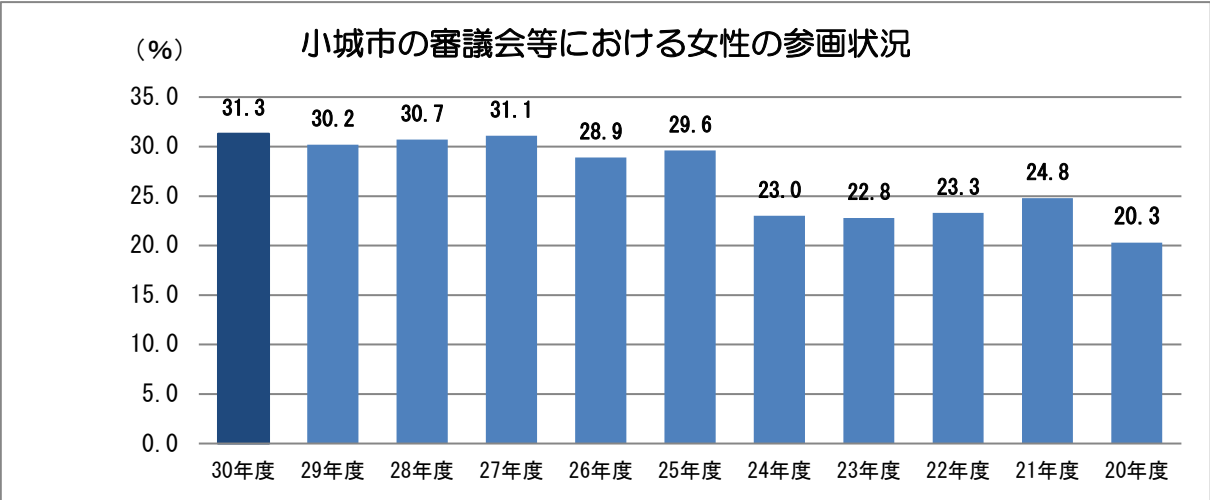


## 小城市審議会等における女性の参画状況の推移（各年度末〔3月31日〕現在）

第2次小城市男女共同参画プラン（平成29～33年度）では、「平成33年度までに審議会等委員の女性の参画率を35%以上にする」ことを目標に掲げています。

平成30年度中に新しく設置された4つの審議会等の女性の参画率が30%を超えていたことにより、平成30年度は31.3%（対前年比+1.1%）と上昇し、平成17年度以降、過去最高を記録しました。

しかし、女性委員のいない審議会等は8と依然と多く、また女性の参画率が30%未満の審議会等は55ある審議会等のうち25とほぼ半数であるため、さらなる女性の登用推進が必要だと考えます。



## 佐賀県内市町の審議会等における女性の参画状況（平成30年3月31日現在）

佐賀県は「第4次佐賀県男女共同参画基本計画（2016-2020）」において、「市町の審議会等における女性委員の割合の平均を平成32年度までに30%以上にする」ことを目標に掲げています。

平成30年3月31日現在、県内20市町の審議会等における女性委員の割合の平均値は、27.1%（対前年比+0.4%）となっています。 ※県内10市の平均値は31.2%

